



創 立 1993年12月1日
 事務局 〒286-0106 成田市取香 500
 ホテル日航成田
 TEL/FAXL 0476-24-5044
 例会場 ホテル日航成田内
 TEL 0476-32-1144

成田コスモポリタンロータリークラブ週報



世界に希望を生み出そう

2023～2024年度 国際ロータリー会長のテーマ
 世界に希望を生み出そう

【会長 ゴードンR. マッキナリー】

成田コスモポリタンRCターゲット
 「みんなで参画しよう 楽しいクラブ」
 [会長：田中 英之]

第1400回 例会

令和5年7月26日（水）

《成田病院・(株)ナリコー職員の方々の

職業奉仕についての取り組み》

- ◇ 点 鐘 田中 英之 会長
- ◇ ロータリーソング それでこそロータリー
- ◇ 四つのテストの唱和 竹内 紀之 会員



- ◇ お客様紹介 国際ロータリー第2790地区
 2023-24年度第10グループ
 ガバナー補佐 鈴木 孝 様（白井RC）
 ガバナー補佐幹事 小林 直人 様（白井RC）



成田ロータリークラブ 設楽 正行 様

特定非営利活動法人（認定 NPO 法人）ピープルズ・ホープ・ジャパン

代 表 藤野 康之 様
広報室長 南部 道子 様
海外事業部 徳地 珠実 様



成田病院 リハビリテーション科
理学療法士 阿部 雅弘 様



(株)ナリコー サービスグループ
葬祭部 課長 大竹 裕志 様



◇ ニコニコBOX

・藤崎 康人 会員



《本日成田病院スタッフが卓話をさせて頂くことになりました。》

・萩原 康宏 会員



《皆さんこんにちは。先週芝山夏祭り 2023 を行いました。コロナ前までは航空博物館でホタル祭りとしてホタルの放流をしていたのですが、蛍は明るいところには住みつかないという事がわかり、コロナ開けの今回は盆踊り大会をやることになりました。芝山町の菱田祭りで使用していたやぐらを組み立て、協賛なしで芝山町の若手、有志を中心にして開催し1500人の人が集まり大盛況に終わりました。》

・加瀬 邦雄 会員



《本日は当社の社員がお話をさせて頂きます。ニコニコをさせて頂きます。》

◇ 会長挨拶 田中 英之 会長



みなさん こんにちは！

先週、藤崎康人委員長よりロータリーの友の紹介の中で、ロータリー文庫の話がありました。地区からの案内もありまして、これまで電子図書館を目指して、資料のデジタル化を進めてきており、所蔵資料についての電子化と、紙資料原本の取捨選択を終え、今年度より電子図書館として運営をするということです。それに伴い事務所を移転縮小し、また一部資料を除いた貴重資料については、米山梅吉記念館に寄贈をしたそうです。今年度も新たなユー

ザー名とパスワードを使い、WEBサイトを通じた資料の公開を継続するという事です。ロータリー文庫の運営協力金につきましては、電子図書館を目指してすでに2021年7月より、各クラブ年額300円から年額200円に減額となっております。

また、昨年度はロータリー会員にとって、使い易いWEBサイトを目指しリニューアルを致しました。ぜひ皆様「ロータリー文庫」WEBサイトにアクセスし、ご活用願います。

今日は前に人口減について話させていただきました、つづきで「出生率」について話させていただきます。

厚生労働省が5月に発表した出生数が、今年1～3月の出生数は約18万人と統計開始以降初めて80万人を割り前年同期の19万人を5.1%下回ったと発表しています。新型コロナウイルスで20年、21年に結婚が大幅に減り、出生率は大幅に減ると予想されています。23年の日本の出生数の予想は約76万人とし、専門家からは予想を下回るとの声も出ている。

今年に生まれた人が27歳になる、2050年の日本の総人口予想は1億人とし、15歳～64歳の生産年齢人口は20年の7500万人から5500万人に減るとしている。

また、若者の賃金上昇は、厚労省が3月公表した正規労働者のうち25歳～29歳の平均月収は22年ベースで10年前より8.5%増え、非正規は同じく12.8%増加えたとしています。

学生生活調査によると、大学に通う学生の2人に1人が奨学金を受けているとしていて、卒業後に数年から数十年かけて返済する場合、結婚や出産の時期の経済的な余裕を奪い、晩婚や晩産につながると予測されています。

今後私たちが、また、若い世代が考えていけないといけない課題だと思っています。

◇ ガバナー補佐挨拶 第2790地区 第10グループガバナー補佐 鈴木 孝 様



お世話になっております。今日は初回のガバナー補佐訪問ですので自己紹介をさせていただきます。

昭和34年3月11日生まれ 64歳 白井RC所属 職業分類は 建設資材で主に生コンクリート製造販売です。入会は2001年3月で父の退会を期に入会致しました。ロータリー歴は22年で、少人数クラブのさがと申しますか会長を3回、幹事を2回、日信委員、地区幹事等をさせていただきました。

白井市青少年海外派遣事業では中学生と共にオーストラリアに行きホームステイ等を体験し、また来日するオーストラリアの子供達や先生等を受入れてホームステイをしたり、ある時はロータリークラブが主催するチャリティークラシックラリーなどに友人や娘と一緒に参加してラリーを楽しんで参りました。一期一会を大切に、お陰様の気持ちで取り組んで参りますので、会長、幹事、会員の皆様の地区への要望等がございましたら、地区と相談し解決していく所存でございますのでご協力の程宜しくお願い致します。まず大事な事は皆様のクラブが楽しく充実する事が何よりだと考えており

ますので皆様のお力やお知恵をお借りして一年間頑張ってお参りますので宜しくお願い致します。以上挨拶と致します。

◇ 特定非営利活動法人（認定NPO法人）ピープルズ・ホープ・ジャパン代表 藤野 康之 様 挨拶



本日はお招き頂きありがとうございます。

2009年から長きにわたり私どもの活動へのご理解と継続的なご支援を賜りまして、あらためて感謝申し上げます。カンボジアのコンポンチャム州において母親と子供の健康事業を実施してまいりましたが、3月をもちまして無事に完了することができました。私どもの事業の最たる特徴、強みは、教育を中心とした自立を促す支援です。

今年の2月にはメンバーの皆様実際にカンボジアに来て頂き、医療アクセスが最も困難な村において感染症の予防啓発活動に参加して下さいました。これまで頂いたご支援を現場でしっかりと活用させて頂きました。

4月からは、場所をシェムリアップ州に移して新たな事業を開始致しました。アンコールワットがあり観光や商業が盛んですが、その一方で保健サービスへのアクセスが困難で取り残されている女性子供が非常に多くおります。女性が安心安全な妊娠・出産をし、赤ちゃんが健やかに成長するための支援活動を展開して参ります。

またグローバルヘルスの中で活躍する保険人材の育成にも力を入れて取り組んでおります。今後とも私どもと、誰もが健やかに成長し希望をもって暮らせる世界づくりにお力添え頂ければ幸いです。

◇ 幹事報告 長谷川 浩史 幹事



- 回 覧：印西RC・多古RC 週報
- 例会案内・変更：印西RC・多古RC
- その他：7月理事会報告

卓 話 「職業奉仕についての取り組み」

例会担当：職業奉仕委員会 大木 裕信 委員長



各委員会での例会運営という事で、田中年度で職業奉仕が初めての例会を承り、大変光栄です。今回このクラブの中の会員様の会社ではどのように職業奉仕をしているかという事で、成田を代表致します成田病院様と(株)ナリコー様の社員より講演をしていただきたいと思います。

ロコモティブシンドロームを防ぎ健康寿命を伸ばそう！

成田病院 リハビリテーション科 理学療法士 阿部 雅弘 様



当院は、明治 35 年成田山の参道沿いに「藤立病院」として開設致しました。昭和 28 年に分院として押畑に「成田病院」が開設、平成 15 年に 2 院が合併致しまして現在の押畑に成田病院として位置しております。病床数 716 床、23 の診療科目がございます。

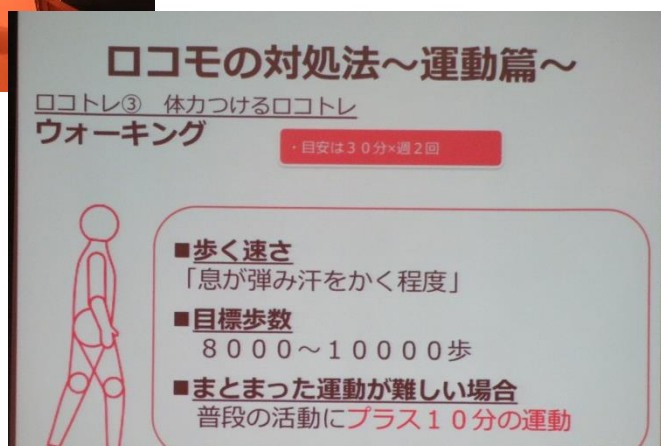
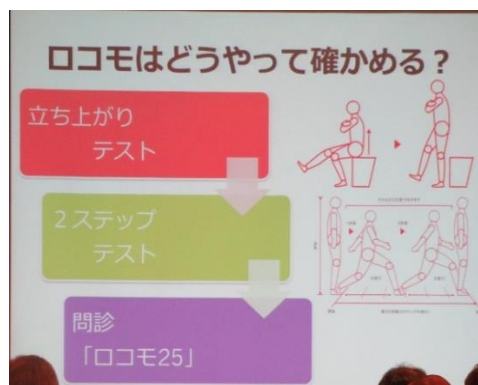
我々リハビリテーションスタッフは整形外科や脳神経外科をはじめ様々な科目の様々な病気や障害に対してリハビリを行っております。我々の役目は、元々自分で行うことができた基本動作や日常生活動作、仕事や趣味活動を再びできるようにサポートすることです。全ての動作には歩くことが必要不可欠です。この基本がしっかり出来ることで身体的にも精神的にも健康でいきいきとした生活ができます。

要支援、要介護になる原因の第一位は運動器の障害です。運動器とは、人間が動くために必要な体の仕組み全体のことです。例えば、筋肉や関節、軟骨、神経などです。運動器は普段の生活で身体を動かして負荷をかけることで維持することができます。

ロコモティブシンドロームとは、移動するための能力が不足したり衰えたりした状態のこと、をいいます。ロコモティブシンドロームを防ぐには若い頃から適度に運動する習慣をつけて運動器を大事に使い続けることが大切です。毎日運動している 50 代は運動習慣のない 30 代より体力が高いというデータが出ています。

健康寿命とは健康で日常生活を送れる期間のことです。日本は世界有数の長寿国ですが、平均寿命と健康寿命の間には、男性は約 9 年、女性は約 12 年あります。この期間は日常生活が制限されたり介護が必要になります。運動器の問題とロコモティブシンドロームを予防改善させて健康寿命を延ばしていくことが大切です。

《ロコモティブシンドロームを確かめるテストをして頂きました》



変わりゆく葬儀の現場

(株)ナリコー サービスグループ 葬祭部 課長 大竹 裕志 様



葬祭部の立ち上げは、成田興業株式会社から株式会社ナリコーへ変わりました翌年1997年になります。地元の皆さんに何かお役に立つことはないかという前社長の思いでスタート致しました。

1994年頃はまだまだ40%近くの方が自宅葬を施行していらっしゃいまして、30%以上の方は公営斎場や葬儀社の運営するセレモニー会館を選択するようになっていました。その後、近年ではさらにセレモニー会館での施行の割合が増え続けております。

弊社でも、そんな時代の流れに乗るように、2003年に寺台ホール、2006年に富里ホール、香取ホール、2020年に印西牧の原ホールを建設いたしました。

今では一般的になった「家族葬」という言葉が登場し始めたのも2000年代に入ってからでありました。寺台ホールが出来た頃は数える程度であった家族葬でしたが、年々その数と割合は増加しております。2016年には50%を超えて、現在では7割近くのご遺族様が家族葬という選択をしています。

2020年からのコロナ禍は葬儀というもののカタチを大きく変えるものでありました。通夜振る舞いや忌中払い等の会食をする機会の激減は料理の受注を減らし、会葬者の更なる減少は返礼品の受注を減らしていきました。コロナが5類感染症に移行した現在でも、完全にコロナ禍前の状況に戻る様子はなく、厳しい現状が続いております。

葬儀の変化に合わせて、葬儀業界全体も変化しております。軽自動車をもとに作られた霊柩自動車や、家族葬のできるコンテナハウス。祭壇も遺影写真も不要にしたLEDパネルもございます。

これらの商品の特徴はこれまでに無い新しい商品やサービスだということですが、もう一つの共通点が「全て葬儀社が葬儀社に対して提供している商品である」ということです。これまでの葬儀社は会員制度等を駆使し、顧客の囲い込みを行い、自社の商圈を広げ、葬儀件数を増やすことで売り上げを向上させるというスタンスの葬儀社がほとんどでしたが、そんなやり方にも限界が迫っております。弊社でも自社の積み上げてきたノウハウとストロングポイントを活かして新しいサービスを提供するというような取り組みも積極的に進めていかなければならないと考えております。

葬儀の規模縮小、葬儀単価の減少、コロナ禍、働き方改革、人手不足等々…葬儀を取り囲む状況に明るい兆しは見ておりません。しかし、それでも、やはり、どんなに時代が変わろうとも大切なご家族を亡くされたご遺族の悲しみは変わりませんし、その悲しみを理解し、寄り添い、最期のお別れの場をサポートする我々葬儀者の存在意義は今後も変わらぬものだと確信しており



ます。

今年ナリコーセレモニーは 26 年目を迎え、これまでお手伝いさせていただいた施行件数は 10700 件を超えるまでとなりました。これまで支えて下さった皆様への感謝の気持ちを忘れず、経験を重ねても決して人の死に慣れることなく、ご遺族様の悲しみに寄り添い続けていくことを皆様の前でお誓い申し上げまして私の話を終了とさせていただきます。



◇ 点 鐘 田中 英之 会長

☆ 本日の料理



◇ 出席報告 *メーキャップは前後2週間です。

	日 付	会員数	免 除	出 席	欠 席	M U	出 席 率	補 正 出 席 率
前々回修正	7 月 12 日	69 名	5 名	37 名	29 名	2 名		57.35%
本日例会	7 月 26 日	69 名	5 名	32 名	34 名	1 名	49.25%	

・成田コスモポリタンロータリー・クラブ事務局

〒286-0106 成田市取香 500 ホテル日航成田内 TEL/FAX 0476-24-5044

・例会場 ホテル日航成田内 TEL 0476-32-1144 FAX 0476-32-0022